

日 時 令和8年8月4日（火）

13時13分～14時37分

場 所 都庁第二本庁舎5階 5B会議室

都立公園等指定管理者評価委員会（第5回）

速記録

○岡田制度調整担当課長 それでは、定刻少し前なのですが、お集まりいただきましたので、ただいまから第5回都立公園等指定管理者評価委員会を開催させていただきます。

お忙しい中お時間をいただきまして、どうもありがとうございます。

私、事務局を務めます公園緑地部の制度調整担当課長の岡田と申します。よろしくお願いいたします。

本日は各施設の二次評価につきまして、ご審議、ご検討をいただきまして、委員会として二次評価を決定する場となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、茶田委員におかれましては、オンラインでご参加いただいております。

それでは、最初に資料の確認をさせていただきます。

まず、本日の次第と座席表をお配りさせていただいております。

次に、二次評価に関する資料といたしまして、資料1の「事業者の健全性（財務状況）に対する評価シート」、資料2の「二次評価（案）一覧表」、資料3の「二次評価シート（案）」を配付させていただいております。そのほか参考資料としまして、タブレットに入れているのですが、一次評価シートと利用者アンケート結果一覧、入園者数まとめ、事業報告書を格納しております。必要に応じてご覧いただければと思います。

それでは、各資料についてご説明させていただきます。

まず資料1をご覧ください。

この資料につきましては、公認会計士であります茶田委員に作成をお願いしております。各事業者の財務状況について、評価していただいております。評価の内容につきましては、後ほど茶田委員からご説明をいただきたいと思いますと考えております。

次に、資料2をご覧ください。

各施設の評価案を一覧表にしたものとなっております。委員全員の評価が一致している場合は、そのまま二次評価（案）として記載しております。一致していない箇所がありましたら、そこを空欄とさせていただいております。

続いて資料3、「二次評価シート（案）」をご覧ください。

資料3は各委員のご意見を取りまとめて、二次評価（案）として取りまとめております。なお、各委員からいただいた貴重なご意見につきましては、二次評価（案）の内容への反映の有無を問わず、全てのご意見を指定管理者へ評価結果通知の際に事務局からお伝えさ

させていただきます。

本日は、各施設のS、A、B、Cなどの評価結果と評価コメントについてご審議いただきまして、二次評価として決定していただきたいと考えております。

それでは、本日の評価委員会の進め方について、ご説明させていただきます。

次第にありますとおり、最初に各指定管理者の財務状況についてご確認いただきまして、次にグループごとに各施設の二次評価と評価コメントをご審議いただき、二次評価を決定していくという流れで進めさせていただければと思っております。

それでは、この後の進行につきましては、委員長にお願いできればと思います。よろしくお願いたします。

○浦田委員長 それでは、議事に入りたいと思います。次第に従いまして進めてまいります。

最初に資料1によりまして、各指定管理者の財務状況の分析結果について、茶田委員からご報告いただきます。よろしくお願いします。

(茶田委員から財務状況の分析結果について報告)

○浦田委員長 どうもありがとうございました。

それでは、二次評価の審議に移りたいと思います。

これより後の議事は公開になりますので、よろしくお願いします。

(傍聴者入室)

○浦田委員長 それでは、各施設についての二次評価の審議に移ります。

グループ順に確認をしていきたいと思っております。各グループにおいて、委員の評価が一致していない施設がある場合は、まずその一致していない施設の評価を審議して、その後、その他の施設について審議するという流れになります。

それでは、まず都市部の公園・東部グループの評価について、事務局から二次評価（案）の説明をお願いします。

○事務局 「二次評価シート（案）」の1ページ目をご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、亀戸中央公園、中川公園がB評価でございます。

して、そのほかはA評価となっております。

コメントにつきましては、グループ全体への意見として、都民参加型企画の拡大への期待、大島小松川公園について、パークミーティングを契機とした様々な課題解決に対する評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

東部グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、今、説明がありましたけれども、各委員からご意見などありましたらお願いいたします。

ちょっと私の発言になりますけど、パークミーティングは各公園でやられているのですが、ここの事業報告書の書き方は、ちゃんとこういう課題があつて、それをパークミーティングを通じて解決しましたよと、分かりやすく書いてありました。あとはクビアカツヤカミキリをちゃんとやってくださいねというところのコメントは全体に言う話ではあるのですが、実際に成虫が発見されたというような記述があるところだけにしかコメントを入れていませんけど、要は全体的に気をつけてくださいという、そういう趣旨でございます。

それでは、東部グループについてはよろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、東部グループについては、このとおりに二次評価（案）を決定したいと思います。

それでは、次に都市部の公園・南部グループの審議に入りたいと思います。それでは、南部グループの説明をお願いします。

○事務局 2ページ目をご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しております、日比谷公園がS評価、青山公園がB評価でございます、そのほかはA評価となっております。

コメントにつきましては、芝公園について、官民連携による公園管理の継続的な発展への評価、祖師谷公園について、地域の園児と協働したトイレリニューアルの取組への評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

南部グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、南部グループの二次評価（案）、特にご発言などございますか。

前回の最後の総括で、金子先生から、あまりにもイベント系の記述が多くて、施設のコメントが割と少なめだという話もあったので、今回少しそういうのを反映しているからよろしいかなと思いますけど。

では、南部グループはよろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、次は北部グループについて、説明をお願いします。

○事務局 3ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、赤塚公園がB評価、そのほかはA評価となっております。

コメントにつきましては、グループ全体に対して利用者自身が企画を提案する「公園マイプラン」の取組に対する評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

北部グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、北部グループについて、何か特別なコメントはございますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、武蔵野の公園グループの審議に移りたいと思います。

事務局から説明をお願いします。

○事務局 4ページ目をご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、武蔵国分寺公園がS評価、武蔵野公園、野川公園、玉川上水緑道がA評価、そのほかはB評価となっております。

コメントにつきましては、グループ全体として自然環境の保全に向けたボランティア参加体制の確立や、市民意見を踏まえた参加型の場づくりなどに対する評価、武蔵国分寺公園について、公園の利用ルールの見直しなどを通じた利用の適正化に対する評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

武蔵野の公園グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、武蔵野の公園グループの二次評価について、何かご発言等はございますでしょうか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、多摩部の公園グループについて、説明をお願いします。

○事務局 5ページをご覧ください。

滝山公園については、菊池委員からA評価をいただいております。そのほかの公園については、委員の皆様の評価は一致しておりまして、陵南公園がA評価、そのほかはB評価となっております。

コメントにつきましては、グループ全体として高い水準の参加型パークマネジメントを実現している点などへの評価、滝山公園については、公園の歴史的資源を生かした取組や地域活性化につながる企画展開に対する評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

多摩部の公園グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、滝山公園について、今はBなんですけど、菊池委員からAに上げたらどうかというご意見をいただいております。

○菊池委員 ちょっと一次評価では点数が結構足りないんで、やっぱり点数がもう少し近づいてからがいいのかなという気もしつつ。ただ、今回報告いただいた内容が結構Aに近いというか、報告がうまいのかもしれないんですけど、すごい歴史とうまく絡めてやっているというところは特徴的な取組として評価ができるのではないかなと思って、Aでもいいのかなと思って、今回つけさせていただいています。ただ、一次評価では、点数がAとBのこのランクの差というところが62点以上というところで、6点とか足りないんで、ちょっと悩ましいところではあるんですけども、取組をもう少し文章で褒めるなり、少しほかのところと同じような、もう少し頑張っているところをほめたいなと思っております。

○浦田委員長 一方で荻原さんからは、もう少し頑張れという感じの話になっていると。

○荻原委員 滝山公園は、観光地としての取組をもっと進められるというのは、すごくよくやっているんですけど、例えば茶屋をそこで経営してみるという、継続的な場所になっていないですね。今はイベント的じゃないでしょうか。だからそれは、もしかしたら管理者の問題ではなくて、都でそこにお店を開いていいよとか、制約があるのかなという、ちょっとそこが分からないのですが。あれだけ人が来ていれば、お店づくりとかはできるのかなという。ちょっとそこら辺、どちらのハードルなのか分からないんですけど。だから、

基本的には観光地としてすごく人も集めているし、成果を上げているので、次の段階に行けそうだなという、そういう評価をしているという意味です。

○浦田委員長 お城は結構「続日本100名城」とか、そういう位置づけになっているので、地元のNPOさんもかなり、八王子市も相当力を入れているところでPRしようという感じにはなっているようなので、上昇気流の形になっていることは確かだと思うのですが、まだ伸び代が相当あるだろうという。

○荻原委員 本当にポテンシャルがすごく上がってきて、次に行けそうな感じがすごいです。

○菊池委員 でも、次、頑張っただけということではBでもいいのかなという気もするのです。絶対にAというか、このグループの中で見ると、Aに近いぐらいのことをやっているのではないということなので。ただ、一次評価においてこれだけ点差があると、なかなか取組はすばらしくても、それがきちんと成果となって数字として表れていないとなると、やっぱりBで仕方がないのかなという気はします。

○浦田委員長 今のところは、せっかく菊池さんが提案してくれましたけど、評点としてはBで、一応地元のNPOさんとの連携を強めていくみたいなことはやられているようなので、それをさらに進めていただいて、早くAに到達していただきたいなという、そういうことにしたいと思います。

○荻原委員 今の話の中で、すごく頑張っているとかポテンシャルが高くなったということをも文章に入れていただけたらいいかなと思います。

○浦田委員長 今まで知らなかったですけど、ホームページとかを見ると、八王子市はここにすごく力を入れて取り組んでいる雰囲気はあります。

それでは、滝山公園についてはB評価ということで行きたいと思います。あとは評価が一致しております。

それでは、次は狭山丘陵グループの審議に入ります。

それでは、説明をお願いします。

○事務局 6ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、野山北・六道山公園がS評価、狭山公園がA評価でございまして、そのほかはB評価となっております。

コメントにつきましては、東大和公園について、自然環境を生かした遊び・学びの場づくりへの評価と、地域主体の運営体制の形成及び活動継続への期待。野山北・六道山公園について、多様な主体の参画、協働の仕組みづくりに対する評価。中藤公園について、近隣住民や市民団体等との協働による雑木林環境の再生に対する評価と活動の継続への期待など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

狭山丘陵グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、狭山丘陵グループについては、何かほかに付け加えるようなお話はありますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、次に多摩丘陵グループの審議に移ります。

では、多摩丘陵グループの説明をお願いします。

○事務局 7ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しております、桜ヶ丘公園がA評価、その後はB評価となっております。

コメントにつきましては、グループ全体として、課題共有や周遊促進の取組への評価や、市民参加において市民が主体的に関われる体制づくりへの期待、桜ヶ丘公園について、ホタルの生息環境の保全に向けた取組への評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

多摩丘陵グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは多摩丘陵グループ、評点自体は皆さん一致していますけれども、コメントのところで何か補足するようなことはありますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、多摩丘陵グループはこれで終わりたいと思います。

次は、大神山公園の説明をお願いします。

○事務局 8ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しております、A評価となっております。評価コメントに直接反映しないものとして、SNS等を活用した小笠原の自然や取組の発信強化とオンラインで参加できる自然保護活動等の展開への期待、他公園、関係施設との連携による魅力発

信と自然遺産としての環境保全、持続可能な観光に向けた意識醸成への期待など、ご意見をいただいております。

評価コメントについては、当初案どおりとしております。

大神山公園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、大神山公園について、何か補足するようなお話はございますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 次は、防災公園グループの審議に入ります。

それでは、事務局から説明をお願いします。

○事務局 9ページ、10ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、代々木公園、水元公園、小金井公園がS評価、次にA評価としては、東白髭公園、善福寺川緑地、和田堀公園、汐入公園、城北中央公園、光が丘公園、舎人公園、篠崎公園、葛西臨海公園、府中の森公園でございまして、そのほかはB評価となっております。

コメントについては、グループ全体といたしまして、パークミーティングを足がかりとした地域ニーズに応じた企画展開と、多様な主体との協働体制の拡大への評価。代々木公園について、神南一丁目地区との連携による代々木公園全体の魅力向上に向けた取組への評価。善福寺川緑地について、桜並木の保全継承に向けた取組や、安全な利用環境の確保に向けた取組への評価。汐入公園について、隅田川花火大会開催時における安全かつ円滑な利用環境の確保への評価。光が丘公園について、職員の経験やアイデアを生かした有料ガイドツアーの実施による公園の新たな魅力発信への評価など、様々なご意見をいただいております、評価コメントに反映してございます。

防災公園グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、評点はこれでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 では、防災公園グループについては、これにしたいと思います。それでは、文化財庭園グループの説明をお願いします。

○事務局 11ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、浜離宮恩賜庭園、小石川後樂園、向島百花園

がS評価、次にA評価としましては、旧芝離宮恩賜庭園、六義園、旧岩崎邸庭園、清澄庭園、旧古河庭園でございまして、殿ヶ谷戸庭園はB評価となっております。

コメントについては、グループ全体といたしまして、庭園が生まれた時代性や作庭技術、造り手の思いを感じさせる作庭、催し等の創意工夫への評価。また、多言語デジタルガイド等を活用した魅力発信への評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映してございます。

文化財庭園グループの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 ありがとうございます。

それでは、文化財庭園グループについて、評点は一致していますけれども、コメントで何か追加的にご意見はありますか。

○荻原委員 菊池さんのボランティア募集を打ち出しすぎというのは、どういうことを感じられましたか。

○菊池委員 ちょっと報告を読んでいて、ボランティアを活用するというのはいいことだとは思いますが、ただボランティア、ボランティアと、人手が欲しいというふうになにか読めてしまって、そうじゃなくてきちんと双方が、ボランティアをする側も何かメリットがあるというか、ここの公園でこういう協力をするのが、自分の中でも何かプラスになるといいなみたいなことがもう少し伝わらないと、庭園の魅力や仕事のアピールだけではなかなかボランティア活動は多分集まらないと思うのですよね。もう少しプラスアルファで、やっぱりここに行ったから自分の生活がちょっと豊かになるとか、何かメリットがあるところをもう少し打ち出すような形で地域連携を組めないのかなというふうに、この報告を見て思ったのですよね。それでちょっと書きました。

場所的にも不利な点が多いかと思うのですけれども、これ以外の庭園はみんなやっぱり行きたいと思うとか、有名な方が造った庭園でとかいろいろあるのですが、なかなかそういう強みがないところなので、人が集めにくいところもあるのですけれども。庭園側はもちろん知ってもらいたいからボランティアを呼ぶというのもあると思うのですが、知ってもしょうがないみたいなのがあって、多分ボランティアが集まらないのかもしれないので、もう少し何かいい方法はないのかなということで、検討をいただきたいということで書きました。何をやればというのは、私も特段アイデアはないのですけど。

だから例えば、庭木の剪定みたいなのも併せて学べるとか、おうちにお庭があって、枝をちょっと切ってみたいのだけど、よく分からないのだよねという方が、こういうところで一緒に剪定をしたりとか、除草作業をしたりということで、おうちに帰っても、園芸とか庭いじりとかというのに生かせるようなところとうまくつなげないと、ただ単に、この公園が魅力があるのでぜひ手伝ってくださいというのでは、もうちょっと人が集まらないのではないかなと思ったということです。

○本木公園緑地部長 我々も魅力については、多摩部にはあるのですが、逆に駅からは非常に近いので、本来であれば、もうちょっとご利用していただいてもいいのかなとは思ってはいるのですが、委員のおっしゃるように魅力というか、それぞれの個性というところと言うと、ちょっとまだ足りない部分というか、そういったところもあると思いますので、我々もそういったものを逆に魅力をつけてあげるようなお話ですとか、行動によって少し魅力を高めてあげるだとか、そういったことも必要だと思いますので、ご意見を参考に、また我々も考えていきたいと思います。ありがとうございます。

○荻原委員 庭園はなかなか専門性が高いから、下手に剪定なんかやってもらうわけにもいかない。何か四季の演出のイベントに、ちょっと創意工夫ができるような要素があるとかね。

○本木公園緑地部長 意外と行ってみると、割と日本庭園もいい庭園ではあるなというのがあるのですが、なかなか溶け込み過ぎてしまっていて知られていなかったりだとか、逆に言うと、駅から本当に数分で行けますので、その辺のアクセス性の良さだとか、そういったところも、もう少し我々も意識してもいいのかなと思います。ありがとうございます。

○浦田委員長 それでは、文化財庭園で特にコメントとかは、これ以上はないですね。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、文化財庭園グループはこの二次評価(案)のとおりで行きたいと思います。

では、次は神代植物園の説明をお願いします。

○事務局 12ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、S評価となっております。

コメントについては、夏の夜間公開イベント等、快適な利用環境提供に向けた取組への

評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映してございます。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、神代植物園、ほかに何かコメントに追加するようなことはありますか。よろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、次に夢の島公園・夢の島熱帯植物館の評価に移りたいと思います。では、説明をお願いします。

○事務局 13ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しております、夢の島公園はA評価、夢の島熱帯植物館はS評価となっております。

コメントにつきましては、夢の島熱帯植物館について、夜間開園や若者向けのイベントや発信による入場者数増加及び知名度向上への評価。植物館の魅力を引き出す先駆的な取組への評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

夢の島公園・夢の島熱帯植物館の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 ありがとうございます。植物館は、去年のAから今年はSになっていることですね。それでは、夢の島の関係の評価、何か追加的にありますか。

(異議なしの声あり)

それでは、夢の島の評価については、評点のとおりということで行きたいと思います。

では、次は潮風公園・台場公園の説明をお願いします。

○事務局 14ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しております、両施設ともB評価となっております。

評価コメントに直接反映しないものとして、ウォーターフロントの特性を生かしたイベント等の誘致や、周辺施設との連携による公園の認知度向上、魅力発信への期待などのご意見をいただいております。

評価コメントについては当初案どおりとなっております。

潮風公園・台場公園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、潮風公園・台場公園については何かありますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 では、次に横網町公園の説明をお願いします。

○事務局 15ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、A評価となっております。

コメントについては、関東大震災100年、東京大空襲80年を踏まえた5か年の取組の集大成となる企画への評価など、ご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

横網町公園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、横網町公園について何か追加することはありますか。

令和7年は天皇陛下が来られた。

では、横網町公園についてはよろしいですか。

○菊池委員 すみません、これってちょうど今年というか、評価した年がこういう記念の年だったからいろいろありますけど、これは記念の年ではなくなったらどうなるのでしょうか。何かこの集大成でいろいろやったというのは報告で読めたのですが、記念の年は毎年あるわけではないではないですか。そうすると、また平常運転というか、その辺はどうなるのでしょうか。今回すごい頑張ったというのは分かるのですが、また普通に帰るといいうか、その辺はどうですか。

○本木公園緑地部長 そうですと言ったらあれですけども、やはり周年行事で、陛下も70周年のときにもいらっしゃいました。80周年の今年も陛下に来ていただいたということもあって、そこに向かっていろいろ積み上げていくものもあるのですが、横網町公園自体が震災・戦災の慰霊をするという目的の公園ですので、そういったところを地道にといいうか、継続しながら管理運営していくというようなところ。あと9月1日の大法要だとか、あと3月の大法要ですね、そういったところをしっかりとやるというところ。あとお骨をお預かりしている施設もありますので、そういったところも含めて、割とちょっとほかの公園とは毛色が違うといいうか、イベントをたくさんというよりは静ひつな環境、慰霊のお気持ちをしっかり受け継ぎながら管理をしていくといいかなと思っていますので、その中でも、周年ではやはりそういったものをより外に打ち出していくということが大事だと思いますので、委員のおっしゃるように、確かに周年が結構頑張りましたという年度にはなるのですが、それ以外はどちらかというと、そういったものをしっかり受け継

いでいく、しっかり管理をしていくというところが大事な公園であり、慰霊協会はそういった使命を持った団体かなというふうには思っております。

○菊池委員 そうなると、荻原委員からいただいている若い世代や地域の高校生、大学生等の次の世代というか、そういうところをもう少し評価内容にも入れていただいたほうがいいのかなと。今の人たちだけで頑張っている、多分周年行事とか、10年前は何をしていたのかなみたいな話になってしまうので、やっぱり通常の次の10年に向けてとか次の5年に向けての中でも、やはり若い世代や地域の方たちという、ふだんあまりそういうことを考えない方たちも、日常的に少し何か機会があると考ええるような場づくりというか、そういう拠点になるようにというところで、荻原委員からいただいている、特に以降、ボランティアの受入れとかというところを入れていただいたほうがいいのかなと思いました。

○荻原委員 すごく作業が多くなるアーカイブ的な記録とかそういうのは、手伝いたいという方が結構いると思うのですが、なかなかうまく組織を取り込めていないなど。特にこれから海外に発信していくとかいうときに英語に翻訳するとか、そういうのが得意な方とか学生とかが入ってきて、発信力がより出てくるのだろうなという気はいたします。でもなかなかスタッフが見つからなくて大変みたいなお仕事をおっしゃっていたのが、割とちゃんと後を引き継ぐスタッフさんが育ってきていらっしゃるなと思って、よかったなと思いました。

○本木公園緑地部長 目の前にも学校も、都立ではないですけども私学がございますので、そういったところとの連携なんかも、もしかしたら探っていくのも一つあるかもしれないですね。ありがとうございます。

○浦田委員長 ありがとうございます。

それでは、横網町公園については、二次のA評価ということで決定したいと思います。

それでは、次は東京臨海広域防災公園の説明をお願いします。

○事務局 16ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、B評価となっております。

評価コメントについては、当初案のとおりとしております。

東京臨海広域防災公園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 コメントとかありますか。よろしいですか。

○荻原委員 一次評価もB評価でしたが、どちらを目指したらA評価になっていくか、ちょっと私も分からなかった。前の体制では、すごいイベントをやっていて、よくこんなにイベントをやるなみたいなぐらいやっていて、今回はそうでもなくて、体制が変わったからだというご説明でしたけど、こちらのお書きになったところを読んで、もう少しどういうところを目指すとかあるのかなと、ちょっと分からなかった。私自身も分からないのですけど。

○事務局 一次評価は項目ごとの積み上げにはなるのですが、どうしてもやっぱりほかの公園に比べて、委員のおっしゃったとおりイベント的なアピールができるもの、あまり加算要素が少なかったというのでB評価になっているというところがあります。

○荻原委員 ちょっとそういうことを私を書けなかったからですけれども、そういうニュアンスを入れておくと、何か努力目標ができるのかと思いますけど。

○本木公園緑地部長 国の公園との連携というか、発災時を想定した中での平時の活用の仕方というところになって、指定管理者も試行錯誤をしながらというところではあると思うのですが、前回の管理者の動きもちゃんと見ながら企画はしていると思うのですが、ちょっとまだなかなか少し弱いかなというのがあるのかもしれないです。

○荻原委員 ただ、こういうところに書ければ、何を努力目標にしていいたかというのをもう少し意識化されるのではないかと思います。

○浦田委員長 ほかにはございますか。よろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、次に移りたいと思います。

それでは、明治公園の説明をお願いします。

○事務局 17ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、A評価となっております。

コメントについては、食と公園の一体的な空間づくりによる公園の魅力向上への期待や、民間の創意工夫を生かしたにぎわい創出と文化的体験の魅力発信への評価など、ご意見をいただいております。評価コメントに反映してございます。

明治公園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 何か明治公園についてコメントするようなことはありますか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 では、明治公園はこの評価で行きたいと思います。

次に、代々木公園（渋谷区神南一丁目北側）をお願いします。

○事務局 18ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、B評価となっております。

コメントにつきましては、都市型交流空間としてのコンセプトを踏まえた文化や交流を生み出す取組の展開への期待についてご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

代々木公園（渋谷区神南一丁目北側）の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 何かこれ以外にコメントとかはありますか。よろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 では、代々木公園はB評価ということで。

次は、日比谷公園大音楽堂をお願いします。

○事務局 19ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、S評価となっております。

評価コメントにつきましては、当初案どおりとしております。

日比谷公園大音楽堂の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 日比谷は特に追加するようなことはありますか。これで終わりということですけど、特によろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 では、日比谷公園大音楽堂については、この評価のとおりということで行きたいと思います。

では、次に都立動物園の説明をお願いします。

○事務局 20ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、恩賜上野動物園はS評価、葛西臨海水族園はA評価、多摩動物公園、井の頭自然文化園はB評価となっております。

評価コメントに直接反映しないものとして、管理者の枠を超えた連携による小笠原の自

然や魅力の発信への期待について、ご意見をいただいております。

評価コメントについては、当初案どおりとしております。

都立動物園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 ありがとうございます。

特に追加するようなことはありますか。特によろしいですか。

○荻原委員 今回評価とは関係無いですが、先日ライオンが熱中症で死亡したのが残念でした。

○浦田委員長 ライオンも熱中症になるのだと、初めて知った。

では、都立動物園についてはこのとおりにしたいと思います。

では、次に東京都霊園について説明をお願いします。

○事務局 21ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、雑司ヶ谷霊園、八柱霊園、八王子霊園がA評価、そのほかがB評価となっております。

コメントについては、グループ全体といたしまして、都心部の霊園が有する歴史的、文化的価値を生かした魅力発信や、地域等との連携による取組への評価についてご意見をいただいております、評価コメントに反映しております。

東京都霊園の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 ほかに何か追加するようなことはありますか。よろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、霊園については、この二次評価のとおりにしたいと思います。

では、次の瑞江葬儀所をお願いします。

○事務局 22ページをご覧ください。

委員の皆様の評価は一致しておりまして、A評価となっております。

評価コメントについては、当初案のとおりとしております。

瑞江葬儀所の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 それでは、瑞江葬儀所については、特に追加するようなことはありますか。よろしいですか。

(異議なしの声あり)

○浦田委員長 それでは、全ての施設の二次評価の決定をしたところですが、全体を通じて、何かコメント等がございましたらお願いいたします。

○金子委員 私も何年かしているのですが、前にも言ったとおり、維持管理に関するコメントはどうしても少ない。維持管理は、通常どおりというのがほとんどであって、なかなか点数が上がらないように感じているのですね。やっぱりこれは仕組みの中で動いていることなので、指定管理者も理解はしていると思うのですが、やっぱりどうしてもBよりはAのほうがいいということで、事業で評価が表れるようなところでないと、なかなか上には上がらないというふうに感じるのですね。そうすると、何かをやってみて、立地性とか利用者が多いところは結果が出やすいので、評価もかなり出やすいのかなと。ただ、そういったところで若干恵まれないところはなかなか成果が出にくいので、そうすると、評価を上げることがなかなか厳しいこともある。何か評価上の工夫ができると、指定管理者もどこを頑張ればコメントなどで評価してもらえのかが分かると思う。単純にはいかないと思うが、A、Bという部分だけにこだわるのではなく、逆に不十分な点があれば評価を下げることも含め、何かその辺が工夫できればいいかなとちょっと感じました。これは今年だけではなく、今後のそういうことが少し検討できればいいかなと感じました。

○事務局 ありがとうございます。昨年度も金子先生からご意見をいただいて、我々も検討しまして、一応令和8年度の評価項目としては、維持管理を少し重視したような項目で改定をして、令和8年度が始まる前に指定管理者にはご説明をしているところです。おっしゃるとおり、今までは維持管理の部分が、できて当たり前という認識の前提で水準を上回るという評価はなかなかしてこなかったのですが、今後につきましては、評価項目もちょっと一部表現を修正しまして、来年度やっていただくときの8年度評価については、多少そこが見えてくればいいなというふうに感じているところです。よろしくお願いします。

○浦田委員長 前回金子先生から、書きやすいというものがあるのですが、やっぱり記述が、イベントをやりましたみたいなことにやや偏りがあるので、いわゆる本当の維持管理的なところで成果が上がっているものを書いたらどうかなというお話をいただいて、私もそれを言うつもりで見ていたのですが、やっぱりちょっと書きづらいは書きづらいというか、やって当たり前みたいなところがあるので、特にものすごくよくできたというも

のを探すのはなかなか難しいかなという感じはしました。

これ、仮に評価項目を少しいじったとしても、水準どおりと水準以上という区分けだから、イベントとかは割と水準以上というのは評価しやすいと思うのだけど、普通の維持管理のところで水準以上という、回数が増えたとかそういうことになってしまうので、それもあまり意味が。ちょっとたくさん剪定したらいいかということそういうわけでもないし、そうすると、どう評価するかというのが、水準以上というのでもいいのですが、その水準以上というのは何なのというところが少し分かるようにしないといけないかなというふうに思いました。

○本木公園緑地部長 またちょっといろいろ先生のご意見もいただきながら、やはり最終的には指定管理の皆さんがいい評価が欲しいなというようなところも含めて、しっかりこれを管理していただく、都民の方に気持ちよく施設を使っていただくということが最終的な主眼になりますので、そちらのほうもしっかりと皆さんと同じ方向を向いて仕事ができるようにと思っておりますので、またご指導をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○浦田委員長 ありがとうございます。それでは、ほかに特にご発言がなければ、二次評価については以上とさせていただきたいと思います。

では、傍聴人の方は後ろの扉から退室をお願いいたします。

(傍聴人退室)

○浦田委員長 それでは、あと事務局から連絡事項などについて説明がありますので、もう少しお待ちください。

○岡田制度調整担当課長 ありがとうございます。

浦田委員長、ご進行いただきまして、どうもありがとうございました。委員の皆様も、長時間にわたりましてご審議いただき、どうもありがとうございました。

それでは、今後の予定につきましてご説明をさせていただきます。

二次評価につきましては本日決定いただいたとおりとして、評価コメントについては本日の委員会での議論も踏まえて、最終的な評価コメントを整理して、別途報告をさせていただきたいというふうに思っております。

二次評価を踏まえまして、所管局としての最終評価をこの後、決定してまいります。 8

月中をめどに、各指定管理者に評価結果を通知しまして、9月中旬頃に東京都全体で一斉に指定管理者の評価結果をプレス発表する予定としてございます。プレス発表の資料につきましては、本日の二次評価結果を基に作成いたしますが、S、A、B、Cの評価結果を意識した記載など、公表時の文言は事務局で工夫させていただく場合もございますので、その旨ご了承いただければというふうに思っております。なお、公表用の資料につきましては、事前に委員の皆様にご報告させていただきたいと考えております。

令和7年度指定管理者評価に関する今後の予定については以上でございます。

それでは、以上をもちまして、都立公園等指定管理者評価委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。

——了——